

# 第5回むつ下北中学校陸上競技選手権大会

## 大会要項

### ※ 実施について

新型コロナウイルス感染症への予防のため、感染状況により実施できない場合があります。可否については本協会 HP にて周知する予定です。なお、実施に当たっては、参加者自身が十分な感染予防対策を講じた上での参加をお願いいたします。

1. 主催 　　むつ市陸上競技協会 下北郡陸上競技協会
2. 共催 　　下北地方中学校体育連盟
3. 後援 　　むつ市教育委員会
4. 主管 　　むつ市陸上競技協会
5. 期日 　　令和4年8月27日(土)  
開始式 午前8時30分 競技開始 午前9時30分
6. 場所 　　むつ運動公園陸上競技場
7. 種目 　　男子の部 100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 共通110mH  
1年4×100mR 共通4×100mR  
走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投 ジャベリックスロー  
女子の部 100m 200m 800m 1500m 100mH 1年4×100mR  
共通4×100mR 走高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投 ジャベリックスロー
8. 参加資格 　むつ下北地区中学校に在籍し、令和4年度青森陸上競技協会選手登録者に限る。
9. 出場制限 　リレー種目を除き、1人2種目以内とする。
10. 表彰 　　各種目とも1位には賞状とメダル、2位から8位までは賞状を授与する。  
新型コロナウイルス感染症対策として、表彰式は行わない。
11. 申込要項 　団体登録された各所属団体にメールで送信する所定の申込ファイルに必要事項を入力してメールにて申し込むこと。
12. 申込先 　メールアドレス [jaaf\\_mutsu\\_kyogi@mutsu-rk.jp](mailto:jaaf_mutsu_kyogi@mutsu-rk.jp)  
※ 送付したメール件名、申込ファイルを変更した場合、並びに、申込ファイル以外での申込は受付しない。
13. 申込期限 　令和4年7月22日(金)から令和4年7月31日(日)の17:00まで。
14. アスリートビズ 　令和4年度の青森県選手登録のアスリートビズを使用する。
15. 参加料 　　1人1種目につき、700円、リレーは1チーム1,000円とする。  
※ 参加申込メール後、参加料の振込を行うこととする。  
振込期日 　　令和4年8月3日(水)  
振込先 　　青森県信用組合 　むつ営業部 店番 032  
普通口座番号 4751279  
むつ市陸上競技協会 会長 太田寛(オオタ ヒロシ)  
※振込手数料は各団体で負担すること。  
振込人氏名は、参加申込書と同一の所属名、個人名とすること。
16. 競技順序 　8月初旬、決定次第、当会ホームページへ掲載する。
17. その他 　① 申込者は、事前に健康診断を受けるなど自己の健康に十分留意して、「競技中に発生した傷害、疾病、事故等については、主催者は応急処置を除き一切の責任を負わない」ことを、承諾の上ご参加ください。  
② 各団体のテント等の設営は、競技場のサイドスタンド及びバックスタンドの芝部分に設営す

- ること。通路を妨げて設営したり、柵(フェンス)へ取り付けたりしないこと。
- ③ 競技場内の更衣室は使用してもよいが、休憩場所や控え場所としての使用は禁止する。
  - ④ ごみは、各自持ち帰ること。

問合せ先

むつ市陸上競技協会 甲田 義人

電話 090-2360-5106

# 第29回むつ下北地区小学校陸上競技大会 兼第41回青森県小学生交流陸上競技大会むつ下北予選会

## 大会要項

### ※ 実施について

新型コロナウイルス感染症への予防のため、感染状況により実施できない場合があります。可否については本協会 HP にて周知する予定です。なお、実施に当たっては、参加者自身が十分な感染予防対策を講じた上での参加をお願いいたします。

1. 趣 旨 当協会では、小学生の発育発達段階を最大限考慮して基礎体力の増強と生涯スポーツの基礎を培うことの重要課題を認識し、本大会を通じて小学生が日常の身体活動に取り組み、進んでスポーツ活動に親しめるようにするとともに、むつ下北の小学生が友好親睦を図ることを目指している。
2. 主 催 むつ市陸上競技協会 下北郡陸上競技協会
3. 共 催 下北地方中学校体育連盟
4. 後 援 むつ市教育委員会
5. 主 管 むつ市陸上競技協会
6. 会 場 むつ運動公園 陸上競技場
7. 期 日 令和4年8月27日(土曜日) 雨天決行  
開会式 午前9時00分 競技開始 午前9時30分(予定)
8. 競技種目 男子の部 4年100m 5年100m 6年100m 共通200m 共通1500m  
80mH 走高跳 走幅跳 ジャベリックボール投 4×100mR  
女子の部 4年100m 5年100m 6年100m 共通200m 共通1500m  
80mH 走高跳 走幅跳 ジャベリックボール投 4×100mR  
※ 全てのトラック種目は決勝タイムレースにて執り行います。  
フィールド種目については、走幅跳・投てき種目は3回の試技で8名を選出し、さらに3回の試技とする。走高跳は3回の連続した失敗試技により競技終了とする。
9. 参加資格 ① むつ下北地区各市町村立小学校に在籍する4年生以上の小学生で、その保護者が、本大会趣旨並びに大会要項に賛同していること。  
② 1人2種目とし、所属名は、在籍する小学校名またはクラブ名で県登録の必要はない。
10. 表 彰 ① 各種目とも、1位にメダルと賞状、2位から8位までに賞状を授与する。  
② 感染症対策のため、表彰式は行わない。
11. 申込方法 ① むつ市陸上競技協会 HP (<http://www.mutsu-rk.jp>) に掲載の申込ファイルに必要事項を入力して申込むこと。
12. 申 込 先 メールアドレス [jaaf\\_mutsu\\_kyogi@mutsu-rk.jp](mailto:jaaf_mutsu_kyogi@mutsu-rk.jp)  
※ ダウンロードした申し込みファイルを変更した場合、並びに、申込ファイル以外での申し込みは受け付けない。
13. 申込締切日 令和4年7月22日(金)から令和4年7月31日(日)の17:00までとする。
14. アスリートビブス ① 大会当日、受付にて、配布係が、午前7時00分より午前8時45分まで、アスリートビブスを配布する。
15. 参 加 料 1種目 700円、リレーは 1チーム1,000円  
※ 参加申込メール後、参加料の振込を行うこととする。  
振込期日 令和4年8月3日(水)

振込先 青森県信用組合 むつ営業部 店番 032

普通 口座番号 4751279

むつ市陸上競技協会 会長 太田寛 (オオタ ヒロシ)

※振込手数料は各団体で負担すること。

振込人氏名は、参加申込書と同一の所属名、個人名とすること。

16. 競技順序
- ① 競技順序(案)に準ずるが、確定次第当協会ホームページに掲載する。
  - ② トラック種目はタイムレース決勝のみとする。
  - ③ フィールド競技は、男女とも、走高跳・走幅跳・ジャベリックボール投、3回の試技にて上位8人を選出し3回の試技を行う。
17. 第41回青森県小学生交流陸上競技大会について
- ① 当協会は、本大会の各種目上位8名(リレー6チーム)を県大会地区代表として推薦する。  
但し、2種目エントリーでいずれも8位以内の入賞者は、1種目のみエントリーとなりますので選択をお願いします。辞退者があった場合は記録を参照して繰上げ推薦する。
  - ② 県大会出場資格を得た選手は、所属チームを通じて参加の意思を連絡すること。
  - ③ 県大会申込みは、青森県に登録された所属チーム等を通して県大会申込締切日までに行うこと。
  - ④ 県記録会は、10月29日(土)・30日(日)に、新青森県総合運動公園陸上競技場において実施される。大会要項等は、青森陸上競技協会のホームページを参照のこと。
  - ⑤ 県大会に参加する児童は、青森陸上競技協会に選手登録をしなければならない。県登録は、青森陸上競技協会HP普及部を参照のこと。  
※ 県登録のチーム編成は、日常活動するクラブチームでなければならない。(地域のスポーツクラブやスポーツ少年団、小学校を中心としたクラブなど。)また、クラブチームの名称に「〇〇小学校」のように、学校名を使用してもよい。
17. その他
- ① スパイクシューズの使用も認める。(シューズの踵の厚さに制限があります、不安のある方は、当協会までご連絡ください。)
  - ② 各参加団体でスポーツ障害保険等に加入の上、本大会に参加してください。申込者は、事前に健康診断を受けるなど児童の健康に十分留意して、「競技中に発生した傷害、疾病、事故等については、主催者は応急処置を除きいかなる事故等の一切の責任を負わない」ことを、承諾の上ご参加ください。
  - ③ 本競技会で得た個人情報については、個人情報の保護に関する法律等を遵守し、競技運営に必要な連絡等に利用します。また、運営や宣伝などの目的で、プログラムやインターネットなどの媒体に掲載することもあります。
  - ④ 大会中、競技者以外グラウンドへの立入りを認めない。
  - ⑤ 各団体のテント等の設営は、競技場のサイドスタンド及びバックスタンドの芝部分に設営すること。通路を妨げて設営したり、柵(フェンス)へ取り付けたりしないこと。
  - ⑥ 競技場内の更衣室は使用してよいが、休憩場所や控え場所としての使用は禁止する。
  - ⑦ ゴミは、各自持ち帰るようお願いします。
  - ⑧ 当日、むつ下北中学校陸上競技選手権大会が併催される。

○お問い合わせ先 むつ市陸上競技協会 甲田 義人

電話 090-2360-5106

第5回むつ下北中学校陸上競技選手権大会  
 第29回むつ下北地区小学校陸上競技大会  
 兼青森県小学生交流陸上競技大会むつ下北予選会  
 競 技 規 則

1 競技規則について

本大会は、本年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。  
 但し、大会プログラム掲載の競技規則を優先する。  
 また、2大会を同時開催することから、小学生大会の申し合わせ事項に充分留意すること。

2 練習について

競技場での競技練習は、午前7時より午前8時15分までとする。但し、審判員の指示により短縮・変更もある。

I 競技場のメインスタンド下中央通路での練習は禁止する。

II ジョギング練習は、レーン内のフィールドを使用すること。

III 競技場の「レーン」の使用区分は原則として次のようにする。

① 1・2レーンは中長距離。

② 3・4・5レーンはリレーを含めた短距離。ただし、バトンパスは第2コーナー、第3コーナーのみを使用する。

③ 6・7・8レーン、ホームストレート外側は、ハードル競技専用とする。

IV 競技場のレーン内（走路）での次の行為は、事故につながる危険性があるため禁止する。

① ラダー、ミニハードルなどの道具をレーン上においての練習

② チューブなどで牽引する練習

③ 逆走

④ ドリルやジョグなどの技術練習や準備運動

⑤ 急に立ち止まる行為

⑥ トラック走路を横切る際は、左右を確認し十分に注意して通ること。特に、第4コーナーからホームストレート付近は危険なので注意すること。

3 招集について

I トラック競技は、100mスタート側スタンド下、フィールド競技はすべて競技場所の現場で行う。

II 招集時刻は、以下の表を基準とする。競技順序に明記する。

トラック競技			フィールド競技		
組	招集開始	招集完了	決勝	招集開始	招集完了
1～5	30分前	15分前	決勝	40分前	30分前
6～10	15分前	0分前			

III 招集方法については、競技者は出場種目の招集開始時刻がきたら招集所に集合し、競技者係よりユニフォーム、アスリートビブス、スパイクシューズ、商標及び競技場内への持込物品などについて確認を受けること。

IV 欠場については、欠場届を競技者係に提出すること。

V 招集の留意点

① 同時刻帯に2種目兼ねて出場する競技者は、本人が「2種目同時出場届」(用紙は招集所に準備する)を招集時刻前に招集係へ届けして、招集係より指示を受けること。

② 競技者が、同時にトラック競技とフィールド競技あるいは2種目以上のフィールド競技に参加する時には、審判長は1ラウンドに一度、走高跳および棒高跳で各試技に一度、競技会に先立って決めた順序によらないで、その試技を許すことができる。もし、競技者がその後の特定の試技に不在の時、その試技時間が過ぎれば、パス扱いとなる。

走高跳および棒高跳においては、事前に申告し無効試技扱いとすることができる。

③ 招集完了時刻に遅れた競技者は、一切の理由に関わらず棄権とする。

#### 4 アスリートビブスについて

I アスリートビブスは配布されたままの大きさと胸部と背部に確実につける。ただし、跳躍種目に出場する競技者は、胸部または背部の一方でよい。

II トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバー標識(腰ナンバー標識は招集所に準備する)をパンツの右やや後方につける。競技終了後、フィニッシュ地点でゴミカゴに入れること。

#### 5 番組編成について

I トラック競技の組合せ及び走路順、フィールド競技の試技順はプログラム記載の左側の番号で示す。

#### 6 競技について

● 今大会は、すべてのトラック種目を、決勝タイムレースにて行います。また、フィールド種目については、走幅跳・投てき種目は3回の試技で8名を選出し、さらに3回の試技とする。走高跳・棒高跳は3回の連続した失敗試技により競技終了とする。

I スタートについては、英語(「On your marks」、「Set」)とした、競技規則162条7により、不正スタートをした競技者は1回で失格とする。

※ 小学生の場合は、「英語」の合図で行い、同じ競技者が2回不正スタートした時は失格とする。100m・200mは、クラウチングスタートにて行う。

II トラック及びフィールド内には、競技者並びに役員・補助員以外は立ち入ることはできない。

III 競技者は、ビデオカメラ・オーディオプレーヤー・トランシーバーや携帯電話もしくは類似した機器を競技区域内で使用してはならない。

IV セパレートレーンで行うトラック競技では、競技者の安全確保のためフィニッシュライン通過後も、自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走り抜けること。また、欠場者のレーンはそのままあけておく。

V 走幅跳・棒高跳及ジャベリックスロー・ジャベリックボール投に出場する競技者は、助走路の外側に各自が用意したマーカーを2個まで置くことができる。なお、走高跳競技に出場する競技者は、助走路内に各自が用意したマーカー(粘着テープ)を2個まで置くことができる。

棒高跳競技に出場する競技者は、支柱を自分の希望する位置に移動してもよい。但し、希望する支柱の位置を予め係に申告すること。また、競技開始後に事前に申告し支柱の位置を再変更する場合は、支柱がセットされる前に当該審判員に申し出ること。

VI 走高跳のバーの上げ方は、男子走高跳1m55cm、同女子1m25cmまでは5cm単位刻みにて上げ、それ以降は3cm刻みとする。

棒高跳は、当該審判長が天候その他の条件によって決定する。

※ 小学生の場合は、男女とも90cmから始める。(パスすることも出来る)

② 第1位に同順位者が出た場合、順位決定戦のバーの上げ下げは、走高跳2cm、棒高跳では5cm単

位とする。

※ 小学生の走高跳（はさみ跳び）は、マットへの着地は足底からとし、背中や腰からの着地は無効試技とする。

#### VII 小学生ジャベリックボール投げ及び80mハードル競技について

① ジャベリックボール投げはジャベリックボールを使用する。走路は、槍投げピットを使用し、その助走距離は15m以内とする。

② 80mハードル競技は、高さ70cmのハードル9台を使用し、その設置はスタートから第1ハードルまで13m、第2ハードルから7m、最終ハードルからゴールまでを11mとする。

VIII リレーにおいてのチームの出場者は、同一のユニフォームを着用すること。リレーのオーダー用紙は、各ラウンドの第1組目の招集完了時刻1時間前までに招集所の競技者係に提出すること。（用紙は招集所に準備する）。また、リレーで使用するマーカー（粘着テープ）は、各校で用意しレース終了後は各校で撤収すること。

IX リレー競技において、本競技場におけるレーンに割り当てるバトンの色は次の通りとする。1レーン：シルバー 2レーン：ブラック 3レーン：レッド 4レーン：ブルー  
5レーン：イエロー 6レーン：グリーン 7レーン：パープル 8レーン：ピンク

#### 7 競技用具について

I 競技者が本大会で使用する用具は、棒高跳競技のポールを除いては、全て主催者が用意したものを使用すること。

① 競技者個人の器具は、練習用といえども競技区域内に持ち込んで서는ならない。

② 棒高跳競技における各競技者のポール検査は、競技開始前に跳躍場において競技役員が行う。

#### 8 スパイクシューズの制限について

I シューズの踵の高さは、種目により異なります。規定内の競技参加をお願いいたします。

※800m以下・フィールド競技は20mm以内、800m以上は25mm以内です。

（不安な方は、招集前に招集所にて計測いたします。規定内でなければ参加できません）

II スパイクシューズの本数は11本以内、その長さは、9mmを超えてはならない。但し、走高跳及びジャベリックスロー・ジャベリックボール投においては12mmを超えてはならない。

III スパイクは、先端近くで少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合するように作られていなければならない。

#### 11 抗議について

I 競技の結果または行為に関する抗議は、本大会申し合わせ事項により、アナウンスもしくはホームページや掲示場などいずれかにて正式結果が発表されてから10分以内に、また、次のラウンドが行われる種目ではその結果が発表されてから15分以内に、競技者自身または代理人が口頭で審判長に申し出る。

II 口頭での抗議に対する裁定に不服の場合は、その競技者にかわる責任者が文書と預託金1万円を添えて大会総務に正式な抗議の手続きをとる。この預託金は、抗議が受け入れられなかった場合は没収される。

11 競技者の競技場内への持ち込み物品について、競技者は、競技場内（練習場も含む）に、企業名、商標名等のついた物品を持ち込む場合は、規定にあったもの以外持ち込んで서는ならない。

#### ~~12 表彰については次の通り行う。~~

~~I 各競技種目の表彰は第8位までとする。入賞者は競技終了後直ちに、正面玄関入口ロビーの入賞者控場所で待機する。表彰はユニフォームで行う。~~

(表彰状は、スタンドホール内にてチーム毎に並べて置く。)

II リレーは、1～3位まではチームに5枚、以下は各チームに1枚の賞状を授与する。

### 13 その他

I 救急、救護に関する処置は、メインスタンド下の医務室で行う。応急処置は行うが以後責任は負わない。

II 各小中学校のテント等の設営は、競技場のサイドスタンド及びバックスタンドの芝部分に設営し、通路を妨げたり、柵（フェンス）へ取り付けたりしないこと。学校及びチーム以外のテントや応援旗のぼり等の設営を認めない。

III 競技場内の更衣室は使用してもよいが、休憩場所や控え場所としての使用は禁止する。

IV 届けられた遺失物については、大会庶務係で保管する。

V ゴミは持ち帰りを原則とする。

VI 盗難等がないよう持ち物及び貴重品の管理には十分注意すること。

VII 招集所からスタート地点への移動は、原則とし、スタンドの外を通ること。スタンド前は絶対に通らないこと。